

「地域福祉」って何??

- 「福祉」という言葉の本来の意味は「幸せ」です。つまり、「地域福祉」は、地域住民一人ひとりが普段の暮らしの中で感じる、ちょっとした問題をほんの少しの手助けや気づかいで解決し、より幸せを感じることができる地域にしていくことです。
- しかし、一人では解決できない問題も多くあります。そのような問題は、家族や友人、近隣に住んでいる住民の方、事業所、社会福祉協議会、行政などと協力して解決方法を考えていかなければなりません。そして、そのための仕組づくり、基盤整備を進める必要があります。
- わたしたちのまち牧之原市が皆さんにとって幸せを感じるまちとなるよう、地域福祉活動に取り組みましょう。

「地域福祉計画」 「地域福祉活動計画」って何??

- 少子高齢化や核家族化が進行し、家庭や地域、職場等の住民の生活領域における支え合いの基盤が弱まってきています。また、生活困窮者や子どもの虐待、ひきこもりなどが、新たに問題視されるようになりました。
- これらの問題を解決するキーワードは「我が事・丸ごと」です。あらためて自分の心配ごととご近所の心配ごとを「我が事」として捉え、共に助け合い、支え合いながら、地域の課題を「丸ごと」解決する力を身に着けることで、住民一人ひとりが住み心地の良い暮らしと生きがいをもつ「地域共生社会」を目指します。
- 「牧之原市地域福祉計画」は、「地域共生社会」の実現を目指し、わたしたちのまちの地域福祉を推進していくための理念や総合的な方向性を示す計画です。「牧之原市地域福祉活動計画」は「牧之原市地域福祉計画」の理念に基づき、市民一人ひとりや地域と力を合わせて「地域共生社会」の実現を目指す行動計画です。



第3次牧之原市地域福祉計画・地域福祉活動計画

発行：牧之原市・社会福祉法人牧之原市社会福祉協議会
編集：牧之原市 福祉こども部 社会福祉課
社会福祉法人牧之原市社会福祉協議会
発行年月：2019年3月

【牧之原市】
〒421-0495 静岡県牧之原市静波447番地1
TEL:0548-23-0070 FAX:0548-23-0099

【社会福祉法人牧之原市社会福祉協議会】
〒421-0524 静岡県牧之原市須々木140番地
相良総合センターい〜ら内
TEL:0548-52-3500 FAX:0548-52-5585

第3次牧之原市 地域福祉計画・ 地域福祉活動計画

計画期間
2019年度
2023年度
(5年間)

概要版

計画の基本理念

市民一人ひとりと 地域が創る 幸せあふれるまち

計画の基本目標

基本目標 1

助け合いの 「心」を育てる

地域福祉の推進にあたり、まず第一歩として、福祉へ関心を持ち、助け合うことの大切さについて理解を深めることが重要です。地域福祉に関する情報提供や、地域や学校における福祉教育の推進により、地域福祉に対する意識の醸成、向上を図ります。

まずは
意識づくり！

基本目標 2

助け合う 「人」を育てる

福祉への関心を高め、知識を身に着けた後は、実際に地域での交流の場や助け合いの活動に参加することが重要です。地域活動への参加の促進や新たなリーダーの育成を進め、誰もが地域福祉活動に参加するまちを目指します。

「意識」から
「活動」へ！

基本目標 3

地域で助け合う 「仕組」を育てる

地域福祉活動をより活発なものに、また、継続的に行うためには、地域で助け合う仕組をつくることです。地域活動の推進や、住民自ら防災・防犯活動を行うことで、地域での助け合いの充実を図ります。

活動と活動を
つなぐ！

基本目標 4

幸せあふれる 「環境」をつくる

「基本目標1」「基本目標2」「基本目標3」を円滑に推進するため、福祉支援の充実や多様な福祉問題を抱える人に対する支援、権利擁護のための体制の強化等の環境を整えます。

地域生活を
支える各種支援



基本
目標

1 助け合いの「心」を育てる

施策1 地域福祉に関する情報提供

市民の取組

- ・福祉に関心を持ちましょう。
- ・福祉に関する情報や広報物に目を通しましょう。

地域の取組

- ・福祉に関する情報を地域で共有しましょう。
- ・地域活動の内容を内外に発信しましょう。

牧之原市の方向性

- ・福祉に関心を持ちましょう。
- ・誰もが福祉に関する情報を知るようにしましょう。



施策2 地域や学校における福祉教育の推進

市民の取組

- ・自分から笑顔で元気にあいさつしましょう。
- ・助け合いの心を育む場に参加しましょう。

地域の取組

- ・楽しみながら地域で助け合いの心を育む場を設けましょう。

牧之原市の方向性

- ・地域福祉について理解を深めましょう。
- ・講座や地域行事への参加を通じ、助け合いの心を育みましょう。



基本
目標

2 助け合う「人」を育てる

施策1 地域活動への参加の促進

市民の取組

- ・地域活動に参加しましょう。
- ・ボランティア活動に参加しましょう。

地域の取組

- ・地域活動への参加を呼びかけましょう。
- ・地域活動の内容を内外に発信しましょう。

牧之原市の方向性

- ・誰もが楽しんで地域活動へ参加するまちにしましょう。



施策2 新たなリーダーの育成

市民の取組

- ・地域活動へ積極的に参画しましょう。

地域の取組

- ・地域ぐるみで次世代のリーダーを育成しましょう。

牧之原市の方向性

- ・新たな活動の担い手を育成しましょう。



基本
目標

3 地域で助け合う「仕組」を育てる

施策1 地域活動の推進

市民の取組

- ・地域資源を把握しましょう。
- ・活動の輪を広げましょう。

地域の取組

- ・地域の人や仕組、施設を有効に活用しましょう。
- ・活動の輪をつなげましょう。

牧之原市の方向性

- ・地域の様々な問題を「我が事」として捉え、地域で助け合いましょう。



施策2 防災・防犯活動の推進・充実

市民の取組

- ・緊急時の対応方法を知りましょう。
- ・地域の防災・防犯活動に積極的に参加しましょう。

地域の取組

- ・防災・防犯活動を活発にしましょう。
- ・近所で緊急時に助けを必要としている人を把握しましょう。

牧之原市の方向性

- ・地域ぐるみで防災・防犯活動に取り組み、安心して暮らすことのできるまちを築きましょう。



基本
目標

4 幸せあふれる「環境」をつくる

施策1 福祉支援の充実

市民の取組

- ・福祉サービスや事業、制度の内容や相談窓口を把握しましょう。
- ・福祉サービスを上手に活用しましょう。

地域の取組

- ・支援を必要としている人を把握し、適切な支援先へつなぎましょう。

牧之原市の方向性

- ・一人ひとりが福祉サービスを有効活用することができ、また、サービスを安定的に受けることができるよう、市民、事業所、行政等が連携しましょう。



施策2 多様な福祉問題を抱える人に対する支援

市民の取組

- ・地域で支援を必要としている家庭に気づきましょう。

地域の取組

- ・地域で支援を必要としている家庭を見守りましょう。

牧之原市の方向性

- ・多様化する福祉に係る問題に対し、誰もが関心を持ち、理解を深め、地域で困っている人に手を差し伸べることができるようにしましょう。

施策3 権利擁護のための体制の強化

市民の取組

- ・成年後見制度を知りましょう。
- ・虐待や人権侵害に気づき、適切な対応を行いましょう。

地域の取組

- ・地域の虐待や人権侵害の防止・早期発見に努めましょう。

牧之原市の方向性

- ・お互いの人権を尊重し、虐待や人権侵害のないまちにしましょう。